

「SGH講演会（人生の達人セミナー）」を開催しました！

11月8日（火）、元アップル米国本社副社長 兼 日本法人代表で、現在、(株)リアルディア代表取締役社長の前刀禎明（さきとうよしあき）氏を講師に、日賀優一氏をファシリテーター（進行役）にお迎えし、「未来社会に貢献できるパイオニアとなるために」という題で高校1・2年生を対象に講演をしていただきました。今回の講演会では3部構成とし、前刀氏の講演に加え、グループでの話し合いの時間を設けることで、主体的に学ぶ講演会となりました。

・第1部 基調講演

前刀氏がこれまで経験して学んできたことをもとに、感動や共感したこと、自ら実践してきたことを中心に講演をしていただきました。前刀氏はこれまで SONY、Walt Disney、Apple といった数々の企業での経験から、大切なことは「Self - Innovation（常に進化を続けていくこと）」だと分析。「感じる、創る、動かす」という3つの力が重要だということを具体例を挙げてわかりやすく話していただきました。



・第2部 意見交換

学年を越えて5人組の班を作り、「未来社会に貢献できるパイオニア」について、考えていくヒントとなる質問を考えると、グループワークを行いました。グループで話し合うときに大切なこととして「①仲間を信じて、話そう・つぶやこう」「②仲間の言葉を、大切に育てよう」とのアドバイスを受け、「仲間と最高の質問」を考えていきました。その後の質問タイムで生徒からは「世界で仕事をしようと思ったきっかけや原動力は何ですか？」といった質問がなされました。仲間の言葉や質問で新しい言葉が次々と生まれ、会場全体で講演会を作った時間となりました。



・第3部 講演（まとめ）

社会に出たときには、課題を見つけ出し主体的に動く力が求められるため、自分らしく生きることが大切だと述べられました。また、最後に前刀氏は「明日の自分には無限の可能性がある。ぜひとも信じて、Self-Innovation & Challenge を続けていってください。」とおっしゃられ、未来社会に貢献できるパイオニアとなるよう一人一人が自らの生き方について考えを深めることができました。



・生徒感想文より

- ・「今起きていることは全て自分の責任」この言葉が一番心にくるものがあり、言い訳をせず、自分の言動を振り返り見つめ、そこから成長できるようになる言葉だと思いました。自分のことを信じてやり遂げようとしないと何も変わらない。これができるだけの意志の強さはないのですが、せつかくのきっかけを無駄にせず、変わる努力をします。（2年女子）
- ・今日の講演会で一番印象に残っているのが、「他の追随を絶対に許さない」という「強烈な意志」の込められた言葉だった。（中略）未来を創っていくのは私たち一人一人の意志であるということをお忘れずに、パイオニアとなるためにこれから頑張っていきたい。（1年男子）